

「高等学校教育」のあり方について
(第二次提言)

令和3年8月27日

一般社団法人カピオンエデュケーションズ
DECA JAPAN生徒会

【目次】

提言者氏名	……	2
はじめに	……	3
日本教育が抱える現在の姿と課題への方策	……	4
1. ビジネス教育	……	5
a) 起業力を養うビジネス教育の必要性		
b) 起業力教育と日本の諸課題		
c) 現状の実施状態		
d) ビジネス教育の実施方法		
2. 社会参画教育	……	7
a) 日本の若者の現状		
b) 日本における民主主義及び主権者教育の現状と課題点		
c) 実践を伴ったカリキュラムの提言		
3. 性教育	……	10
1) インターネット上における広告		
a) 問題		
b) 日本における現状		
c) 解決策		
d) 解決策から期待される改善点		
e) まとめ		
2) 中高生に対してポルノと現実は違うということ 教える必要性について		
a) 現状		
b) 誤った知識		
c) 問題把握		
d) 実態		
e) 解決策		
f) 解決策のメリット・デメリット		
g) まとめ		

提言者氏名：（DECA JAPAN生徒会 メンバー）順不同

（生徒会長）	広尾学園高等学校	3年
（副会長）	頌栄女子学院高等学校	3年
	麻布高校	3年
	加藤学園暁秀高等学校	3年
	普連土学園高等学校	2年
	渋谷教育学園渋谷高等学校	2年
	駒場学園高等学校	2年
	浦和明の星女子高等学校	2年
	武蔵高等学校	2年
	早稲田佐賀高等学校	1年

はじめに

私たち「DECA JAPAN 生徒会」は、一般社団法人カピオンエデュケーションズ（全世界高校生ビジネスリーダー育成団体 “Distributive Education Club of America”、通称DECAの日本国内推進サポート機構）が主催する高校生ビジネスプランコンテストに参加した全国の高校10校を代表する10名で構成され、高校生によって運営されている生徒会である。

社会的課題を自ら発掘し、そのソリューションをチームで構築していく「ビジネスプラン作成」という、日本の高校カリキュラムにはない新鮮なプログラムを通し、私たちは全国の高校生がこのような機会に触れることが必要であると感じ、この生徒会を結成した。前年度には、高校教育改革に関する提言書を制作・提出するだけでなく、全国にビジネス教育を広めるため、独自のビジネスプランコンテストを生徒会メンバーで運営し、開催した。

新型コロナウイルス感染症が教育を含めた多方面において、誰も予期していなかった猛威を長期間に渡ってふるい続ける中で、私たちは今、改めて、このような不測の事態にも柔軟に対応していき、社会的責任をしっかりと担うことのできる世代を育てていく重要性を再認識している。そこで、実際に教育を受けている私たち高校生から、教育の現場の生の声を伝えることによって、文部科学省の提示している政策が実際にどのような影響をもたらしているのか、教育の現場は変わっているのかを伝えることができれば本望である。さらに、現代の若者にどのような知識・機会が必要であるのか、どれだけそれらが普及しているのかを当事者である生徒自身が意見表明し、ニューノーマルを共に作っていくことにより、世代を問わず、不測の事態にも十分に対応することのできる国にできると考えている。